



# 大竹さんの春菊



「今年の春菊は調子が良いな」と、大竹さんも太鼓判を押すほど良い出来です。



大竹さん夫妻は、畑仕事はもちろん出荷が無い時期は一緒に毎年山登りに行くおしどり夫婦です。



台風で折られた大きな枝が、まだ畑のところどころに落ちています。それを片付けながらの収穫です。

## ★台風にも負けず、春菊は好調です

11月に入りましたが、日中は「日なたで仕事をしていると汗をかくほど」と言うぐらいの秋晴れが続いています。あの台風続きが嘘のようですが、大竹さんのハウスも他のメンバーと同じく被害を受けました。大竹さんのハウスは3棟が繋がっている大きなものですが、ビニールは全部やられてしまいました。「今年は資材がなかなか来なくてハウスの天井がしばらく空いていたから、露地のようだったよ。でもその間、通気も良くて蒸れなかったからか、調子は良いよな」と半分笑いながら言います。

また、露地の春菊も好調です。風が当たらない畑で作っている事もありますが、昨年に続いて今年もサブソイラーという大きな爪のようなもので畑の奥底から掘り返し、さらに高畝にしたことで、水はけが良く大雨の被害も出ませんでした。しかし、台風で折られた大きな木の枝があちこちにあり「人の迷惑になる所は片付けたから、あとはその都度だな」と、収穫しながら片付けを行っています。

一方で、ハウレン草は大風で葉先が切られたり茎が折られ、また大雨で水没したり、虫も多く発生しています。大竹さんも「根っこがやられたんだろうけど、何なんだろうな。今年は酷いな」と首をかしげるほどです。同じ葉物でも種類、畑の場所、種蒔き時期などによって、今回の台風で受けた被害は様々で、どのメンバーも何かしら大変な状態が続いています。それでもコツコツと出来る仕事をやり続けています。

おかげさま農場は「食は命」をテーマにしています。化学合成農薬や化学肥料を使わないことを基本としています。

## 【産地情報】

◎今年はお八つ頭、里芋、黒田五寸人参、白菜の出荷はありません。三浦大根も半分以上やられてしまったので、量がありません。また、葉物は年明けまで台風被害の影響が続きそうです。